



ひよしだい

2月号

平成 30 年 1 月 31 日

児童数 143 名

〇〇の強みとは何か、弱みとは何か？考えて

表題の〇〇にはいろいろな言葉が入れます。例えば、「自分」を入れて「自分の強みを知る」ということは、自分の良さを知りそれをどう活かすのか考えることで力を発揮できます。反対に「自分の弱みを知る」ことは、自分の課題を知ることでそれを改善しようと努力することで人は成長していきます。強みも弱みも、それを適切に知ることによって自分の力を高めることにつながると、私は考えています。

コミュニティ・スクールでの地域による支援事業
大津市立日吉台小学校

保護者や地域からの声を形に

各学年が単級というデメリットの改善を
↓
近隣小学校との交流授業ができないか
・ブロック内小学校との合同校外学習
→6年奈良、3年牛乳工場(昔の生活)
5年工場見学 これをきっかけに

自主性が高められないか
高学年のリーダー性が高められないか
↓
教師がすべて手はずを整えるのではなく
枠組みだけを作って活動支援を大切に
・学校だけでなく、地域で取り組んでも
らう活動でも、このことを意識してもら
うと、体験活動がより有効なものにな
るのではないか？
※次年度のマナビバ活動や学校で泊ま
らう活動で取り組む計画
※いきなり本番ではなく、話し合い等を
進める時間の確保

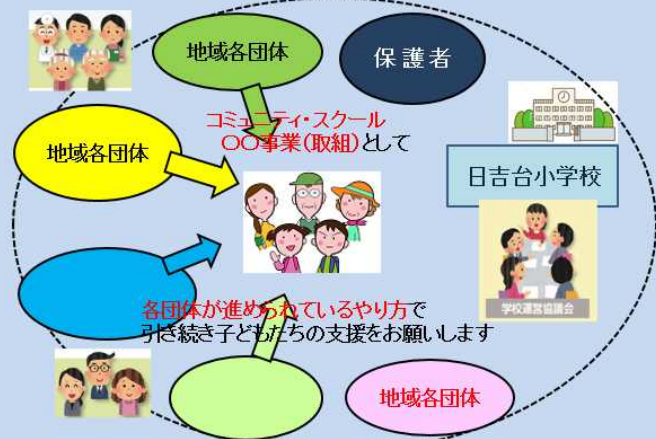
同じように〇〇に「学校」を入れて、コミュニティ・スクールとしての今年度の取組（できたこと＝強み）と課題（改善する点＝弱み）を考える場が、2月1日（木）夕刻と2日（金）午後に予定している学校運営協議会委員さんや地域各団体の方々に来ていただく総会です。

左図は、その説明資料の1枚ですが、できたことの報告だけでは学校の実像は見えにくいものと思っています。

地域の方からは、「コミュニティ・

スクールで育てたい子ども像って何？」と問われるのですが、学校の教育目標は<知・徳・体>の育成であり、それを具体化するとコミュニティ・スクールで大切にしている体験活動を通して育てる確かな学力の育成であり、活動に必要な自己の目的意識や判断力であり、さらに活動を進める中で他者と関わるための力です。そして活動を通して地域の良さを知り、地域が好きといえる思いを育てたいと思っています。その力を保護者や地域の皆さんと育てていくために、右のように大人の役目と子どもの働きを意識することをお願いしたいと考えています。

日吉台小コミュニティ・スクールとしてのお願い



子どもたちの自主性・自立性の育ちのためには、活動の「枠組み」は大人が、活動目標めあては子どもが考え、「自分でやれることは自分がやる」という活動もお願いします

2月の行事予定		
日	曜	学校行事等
1	木	登校指導 安全点検 日吉中入学説明会⑥ 第2回コミュニティ・スクール総会 19:00-
2	金	学習参観⑤学級懇談⑥ 第2回コミュニティ・スクール総会 14:30-
3	土	日吉ブロックカルタ大会
4	日	
5	月	委員会活動⑥
6	火	3年校外学習(琵琶湖博物館)
7	水	
8	木	
9	金	中学SC来校日 Jr.たてわり活動②
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振り替え休日
13	火	日吉中保護者対象入学説明会
14	水	なわとび大会(昼休み)
15	木	新入児一日入学 入学説明会 なわとび大会
16	金	なわとび大会(昼休み)
17	土	春の集会
18	日	
19	月	保幼小連絡会
20	火	日吉台幼稚園体験入学 SC来校日
21	水	日吉台幼稚園体験入学
22	木	日吉台幼稚園体験入学
23	金	小中連絡会
24	土	日吉台子ども食堂
25	日	
26	月	卒業を祝う週間(～3/2)
27	火	
28	水	給食費引落日
3/1	木	登校指導 安全点検 6年出前授業AM
2	金	6年生を送る会
3	土	
4	日	
5	月	委員会活動⑥
6	火	SC来校日

通常の下校時刻					
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1年生	14:55	14:55	14:55	14:55	14:55
2年生	14:55	14:55	14:55	15:50	14:55
3年生	14:55	15:50	14:55	15:50	14:55
4年生	15:50	15:50	14:55	15:50	15:50
5年生	15:50	15:50	14:55	15:50	15:50
6年生	15:50	15:50	14:55	15:50	15:50
上記以外の日(2月)					
2日(金)	4,5,6年	14:55	下校	学級懇談会	
5日(月)	4年	14:55	下校	委員会活動	
3/5(月)	4年	14:55	下校	委員会活動	

アルミ缶・ボトルキャップ回収への

ご協力ありがとうございます!!

下左写真は、子どもたちが持ってきてくれたアルミ缶を一時保管している袋です。この大きな袋が1つは満杯になっています。集まったアルミ缶は、毎年年度末に、日吉ブロックの4つ小学校の回収分を集めた日吉中学校生徒会が引き渡しをしてくれています。また、下右写真のボトルキャップも、大阪の特定非営利活動法人であるエコキャップ推進協会へ引き渡し、支援国の子どもたちに必要なワクチンに代えられ役に立っています。

朝、校門前で立っていると地域の方からもアルミ缶やボトルキャップを手渡されることがあり、お子さんが卒業された後も活動を続けられているようです。保護者の皆様、地域の皆様、回収へのご協力ありがとうございます。



なお、右写真に写る缶ジュース等のプルトップを収納した袋ですが、過去にはプルトップ回収をしていたこともありますが、今は引き渡し先がないためプルトップ回収はしておりません。プルトップについては、学校の方に持って来られないようお願いいたします。